

# 圃場整備と集落営農への取り組み

自治組織 「**共和の郷・おだ**」 と

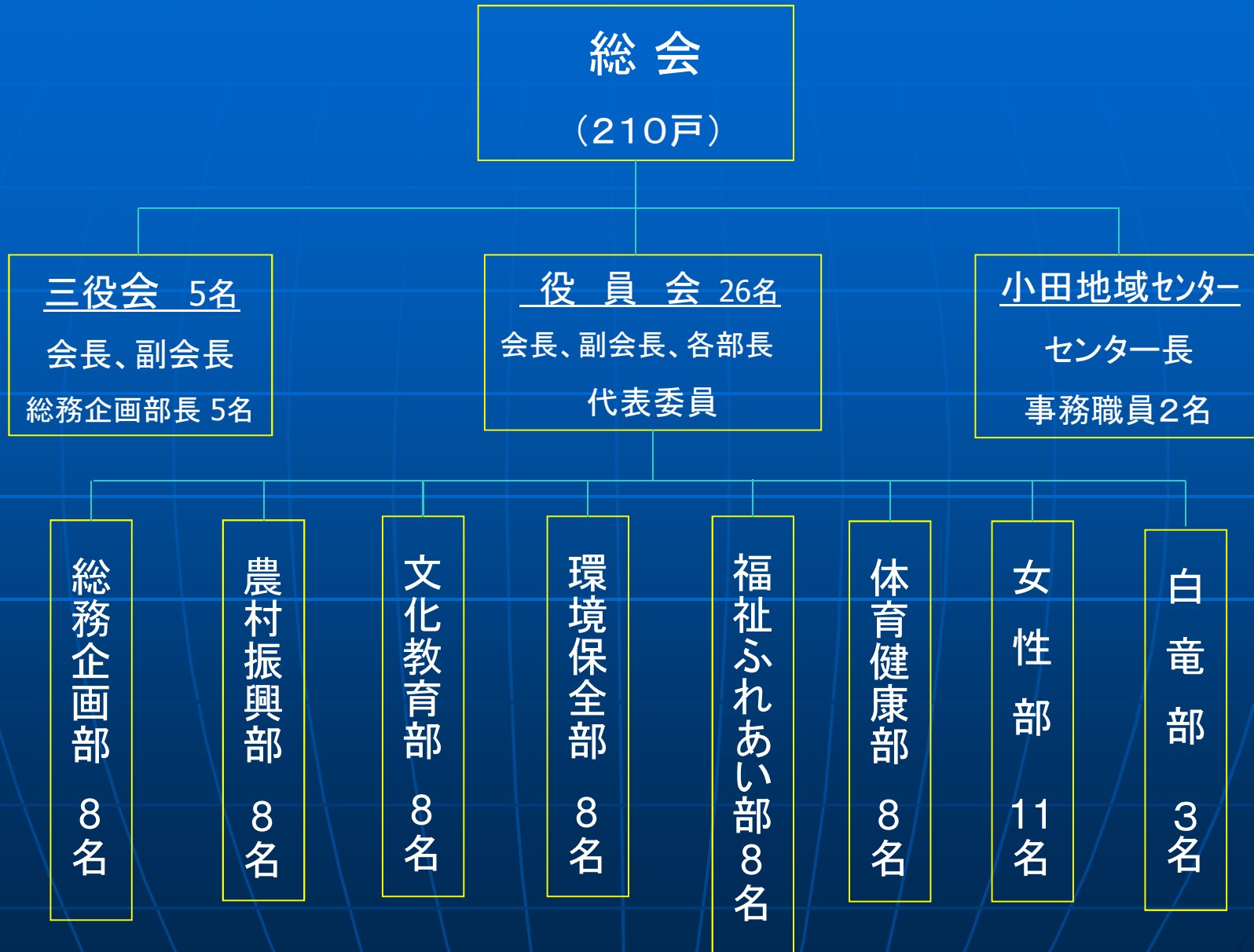
農事組合法人 **ファーム・おだ** の概要

- 清流の水と温かい心で一致協力 夢と希望の郷づくり
- 緑豊かな自然を守り みんなの力で楽しく明るい農業を築こう

農事組合法人 **ファーム・おだ**

組合長理事 **吉弘 昌昭**

# 自治組織「**共和の郷・おだ**」組織図



# 「おだ・郷づくり」推進体制組織図

## 共和の郷・おだ

総務企画部 農村振興部 文化教育部 環境保全部 福祉ふれあい部 体育健康部 女性部 白竜部

連  携

農業委員

ボランティア団体

消防団第八方面河内北分団

小田森づくり実行推進委員会

小田中山間直接支払制度

運営委員会

農事組合法人

ファーム・おだ

パントマイム（米粉パン工房）

小田神楽保存会

小田史跡調査会

農地・水保全管理支払交付金

寄りん菜屋協議会（直売所）

小田地域センター

# 田植え後...小田の郷



# 収穫後・・・小田の郷





小田の玄関……白竜湖





都市との交流(田植え祭り)



都市との交流(サツマイモ植え)



都市との交流(サツマイモ掘り)



都市との交流(収穫祭り)



# 小田宮農収穫まつり



# 直売施設・・・寄りん菜屋





# 採れたて 新米入荷!!

なかやま牧場の牛舎から出てくる堆肥を  
ファーム・おだへ送り、土作りに活用!

**なかやま牧場**

ハート店



地元 (広島県内) 同士による  
**共同リサイクル**

循環型の  
農畜産モデル

農事組合法人

**ファーム・おだ**

(広島県東広島市河内町)

「自分たちの地域は、  
自分たちの手で活性化しよう」  
という「共和の郷・おだ」が設立  
した農事組合



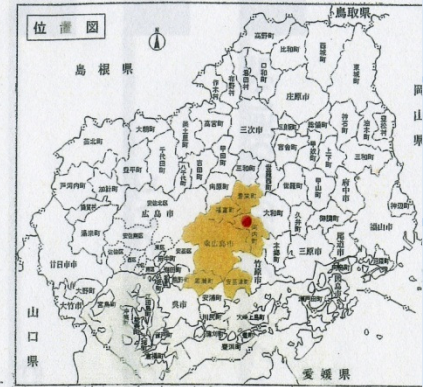
ファーム・おだで収穫されるお米をハート店を通して皆様へ!  
また稲わらを牛さんの粗飼料に。





ファーム・おだ 事務所  
(元農協施設を活用)

# イバシ谷 -- 小田の郷



土地所有者名	地目(地番)	面積(m <sup>2</sup> )	備考
	宅地 1580-1	88	昭和62年建設
	宅地 1580-2	210	建面積 155 m <sup>2</sup>
計		108	但し大幅改修が必要

(河内町小田)			
土地所有者名	地目(地番)	面積(m <sup>2</sup> )	備考
	田 2734	1054	ミニライセンサー格納庫
	田 2736-1	758	育苗ハウス
	田 3418	603	育苗ハウス
計		2415	

西条方面

河内方

育苗センター			
土地所有者名	地目(地番)	面積(m <sup>2</sup> )	備考
田清水迫 1668	1851	登記簿 2266 m <sup>2</sup>	
田清水迫 1667	1238	登記簿 1598 m <sup>2</sup>	
計		3089	3864 m <sup>2</sup>

## 共存共栄

8の組合農組合 毛子米専用調整場 (河内町小田宇王子原)			
土地所有者名	地目(地番)	面積(m <sup>2</sup> )	備考
田王子原 1715		836	ミニライセンサー
計		836	

GT-F520 L570570



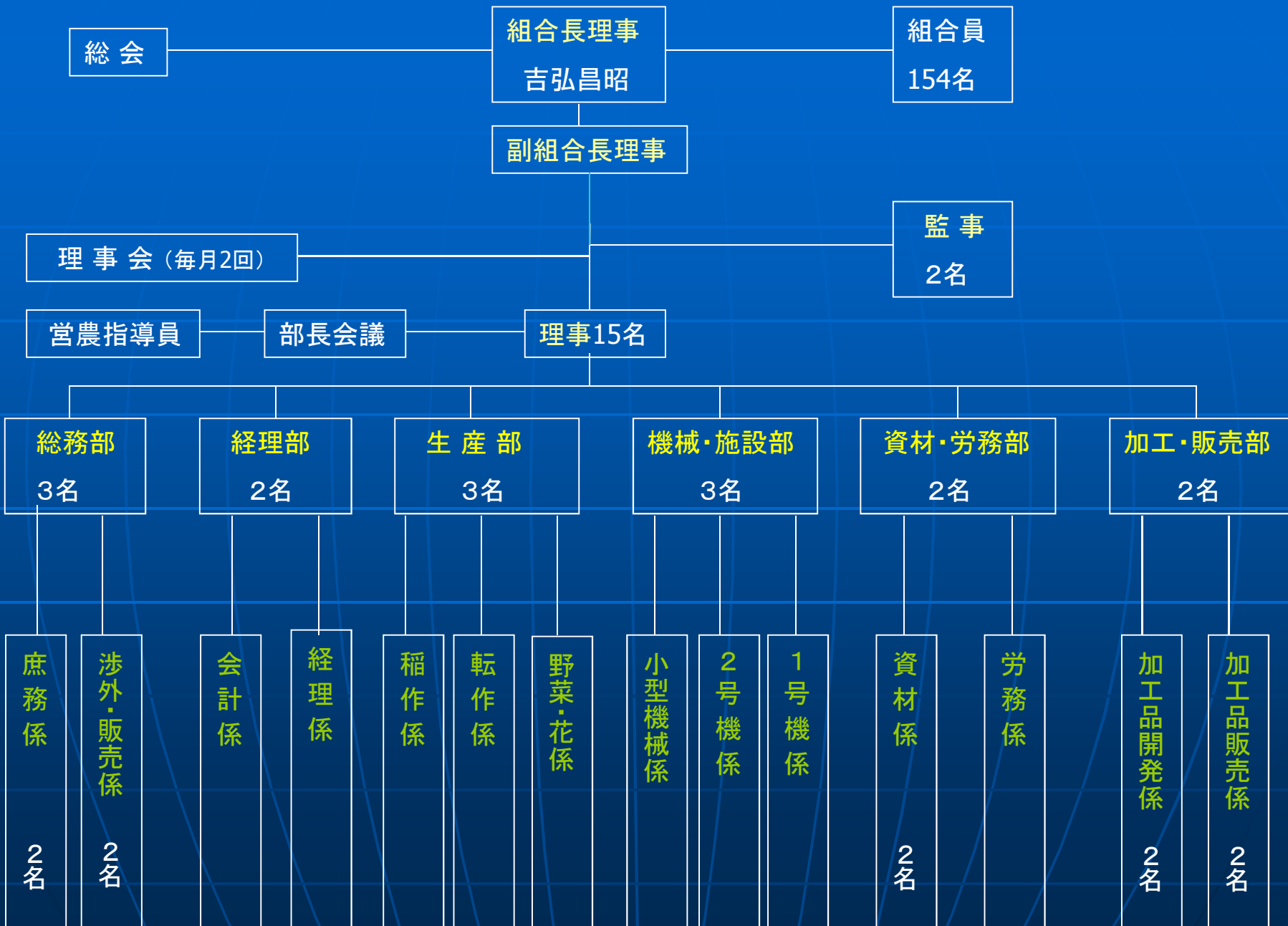
広島空港 山陽自動車道へ20分

次は・・・

農事組合法人 **ファーム・おだ** 業務機構図



# 農事組合法人 **ファーム・おだ** 業務機構図



# 次は・・・

— 集落法人の事業目論見書 —

(農) **ファーム・おだ** 事業計画書

## (農) **ファーム・おだ** 事業計画書

- スローガン**
- ・清流の水と温かい心で一致協力、夢と希望の郷づくり
  - ・緑豊かな自然を守り、みんなの力で明るい農業を築こう

- 事業目標**
- 1 地産地消による売れる米づくりと生産コストの低減
  - 2 清流と土づくりを生かした安全・安心なこだわり農産物の生産
  - 3 地域特産を加工した製品の開発

### 法人概要

1. **法人の名称** 農事組合法人 **ファーム・おだ**
2. **法人の所在地** 広島県東広島市河内町小田2517番
3. **事業の方針**

小田地域の農地、労働力など農業生産資源を最大限に活用しながら、生産・加工、販売の振興を図る。このため、小田の農地を一つの農場として、効率的かつ安定的な農業経営を行い、併せて組合員の農業生産についての協業を図ることにより、その生産性を向上させ組合員の共同の利益を増進することを目的とする。

## 4. 組織の内容

(1) 地区 東広島市

(2) 構成員 (出資者) 154名 95%加入

(3) 運営

組合員より選出された役員(理事15名 監事2名)により、経営管理を行う。

・組合長理事 1名 副組合長理事 1名

・理事 13名

・監事 2名

## 5. 経営規模

①集積面積 103 ha ②水張り面積 86 ha

## 6. 事業の種類

(1) 農業経営 水張り面積 86 ha 転作率 38%

①水稻栽培 53.2 ha (コシヒカリ あきろまん ヒノヒカリ もち)

②大豆栽培 17.1 ha (サチユタカ) ③小麦 8.8 ha (キヌヒメ)

④そば栽培 3.6 ha ⑤野 2.9 ha

⑥新規需要米 9.4 ha (米粉用米 3.2 ha 飼料用米 6.2 ha)

(2) パン&マイム (米粉パン工房) 建設面積 120㎡ 事業費 26,000千円

## (3) 将来計画

- ①農畜産の製造/加工…米粉パン、味噌加工、漬け物加工  
 野菜（苗）… キャベツ ブロッコリー 枝豆 とうもろこし ねぎ  
 花…トルコキキョウ 葉ボタン
- ②市民農園 寄りん菜屋 農産物直売所 食堂 加工所との連携 JA直売所  
 アンテナショップ など

## 7. 資金計画

- ①資金計画（資本金） 9, 823千円
- ②機械・施設等の事業費 約62, 136千円

## 8. 収支実績（平成25年度の営農実績の概算数値）

- (1) 事業収支 158, 100千円  
 （売上高 111, 918千円 営業外収益 46, 183千円）
- (2) 事業管理費 67, 937千円 法人税等 951千円
- (3) 当期当期未処分利益 1, 720千円 (4) 利益準備金 1, 720千円
- (5) 従事分量配当 15, 349千円 (6) 当期利益 1, 801千円

## 9. 10a当たりの地代等 22, 000円

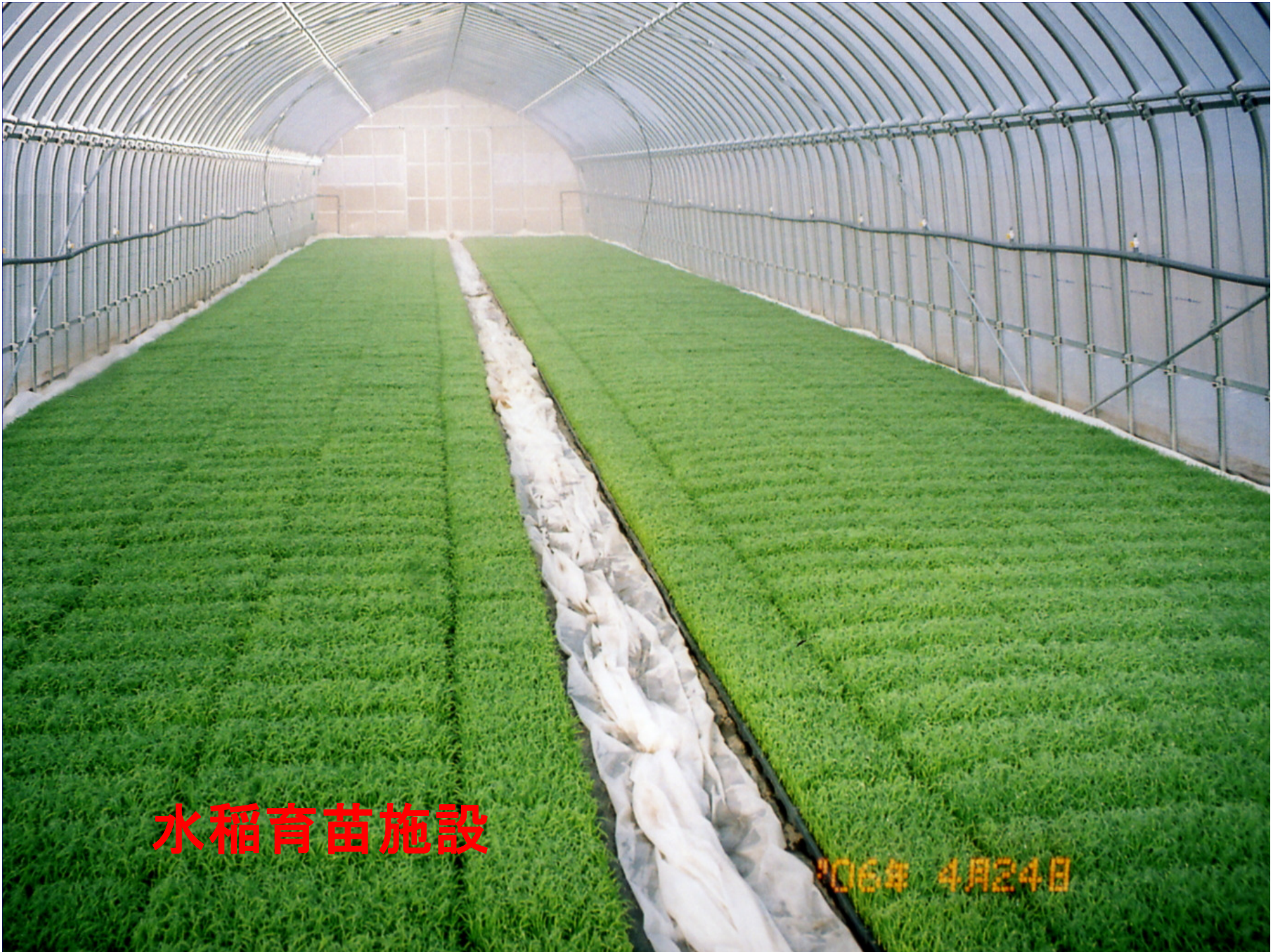
- ①地代 10, 000円
- ②畦畔管理 10, 000円
- ③水管理 2, 000円

## 主な農業機械・施設の装備状況

トラクター	4台	(43、53PS)
田植機	3台	(6条、8条植)
コンバイン	3台	(4条刈、5条刈、汎用)
大豆乾燥機	2基	
堆肥散布機	2台	
育苗施設	6棟	(水稲、トマト)
ハウス野菜施設	4棟	(アスパラガス)

# 土壤改良剤の散布作業





水稻育苗施設

2016年 4月24日





あぜ塗り作業



田植え作業

2018 4月25日



防除作業

無人ヘリ







大豆除草剤散布作業



大豆



大豆の収穫作業



大豆乾燥調整施設



乾燥調整施設(専業農家)



ライスセンター(農協)



# 大豆の生育状況 (たい肥の効果)



堆肥無施用区

堆肥2トン施用区



そば



水稻收穫作業



# 靱搬出作業



稲わらと堆肥の交換



稲わら収集作業



たい肥と稲わらの交換作業

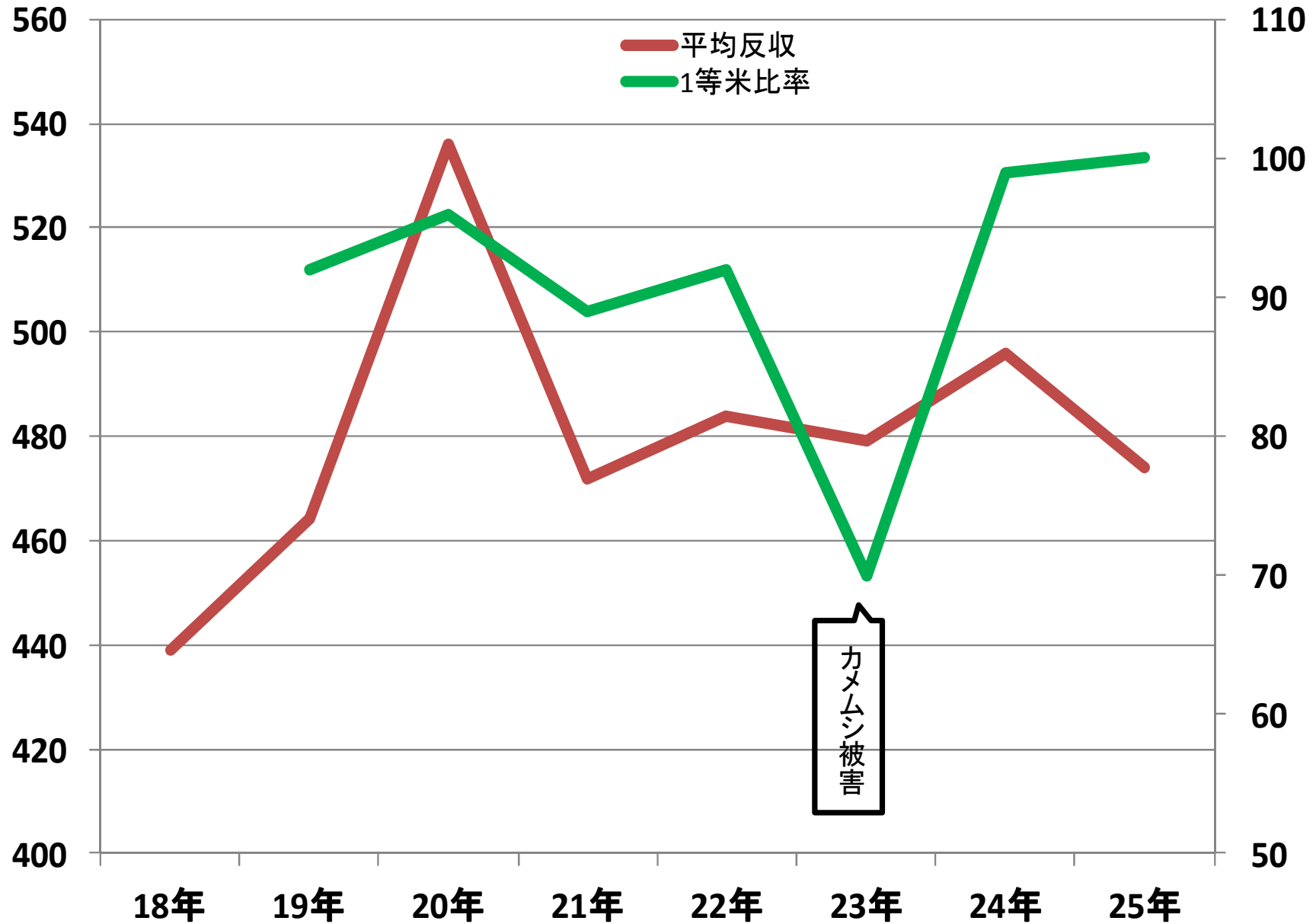


肉牛農家からのたい肥

kg/10a

# 平均反収と1等米比率

%

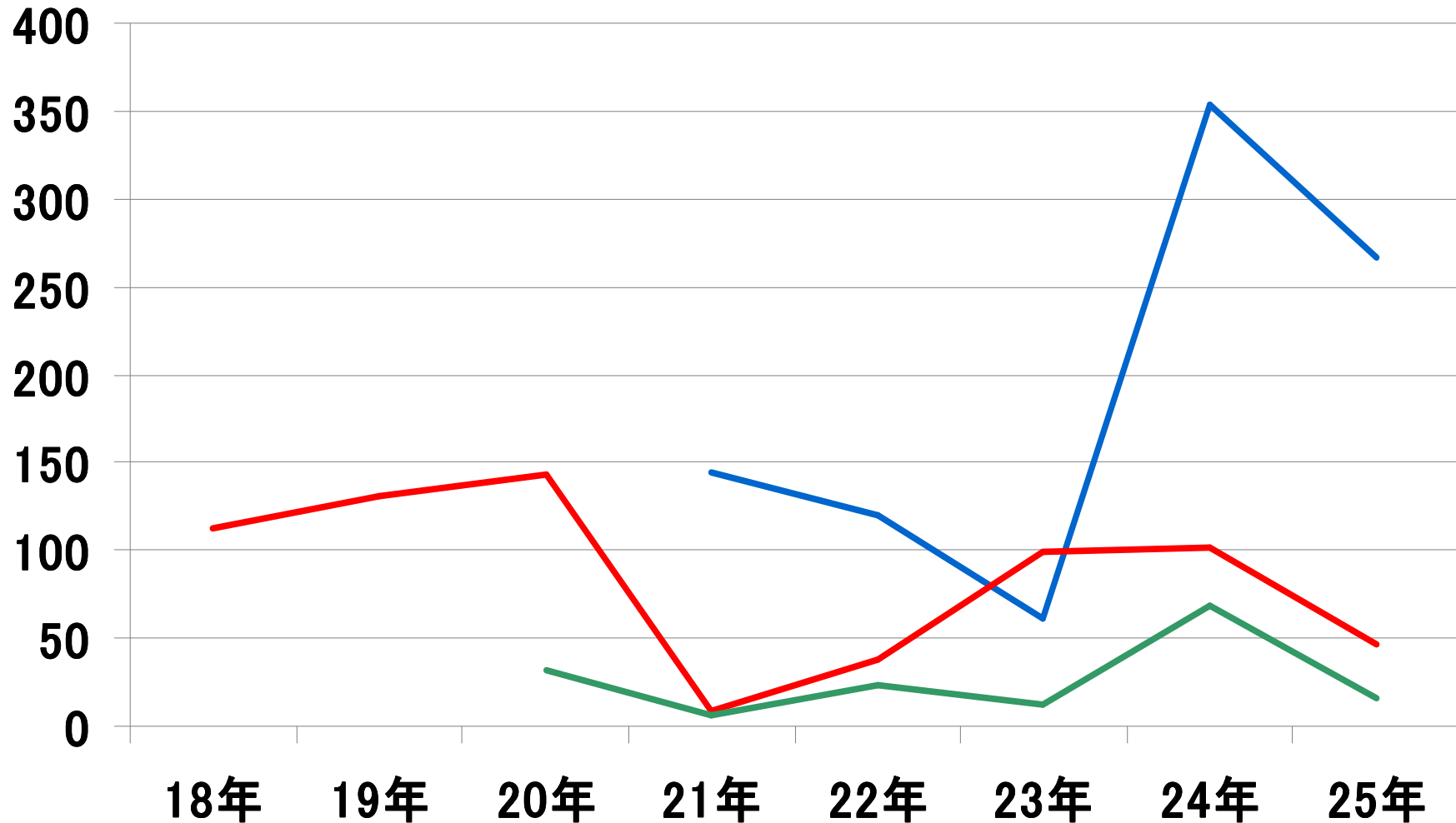


カメムシ被害

# 畑作物平均反収

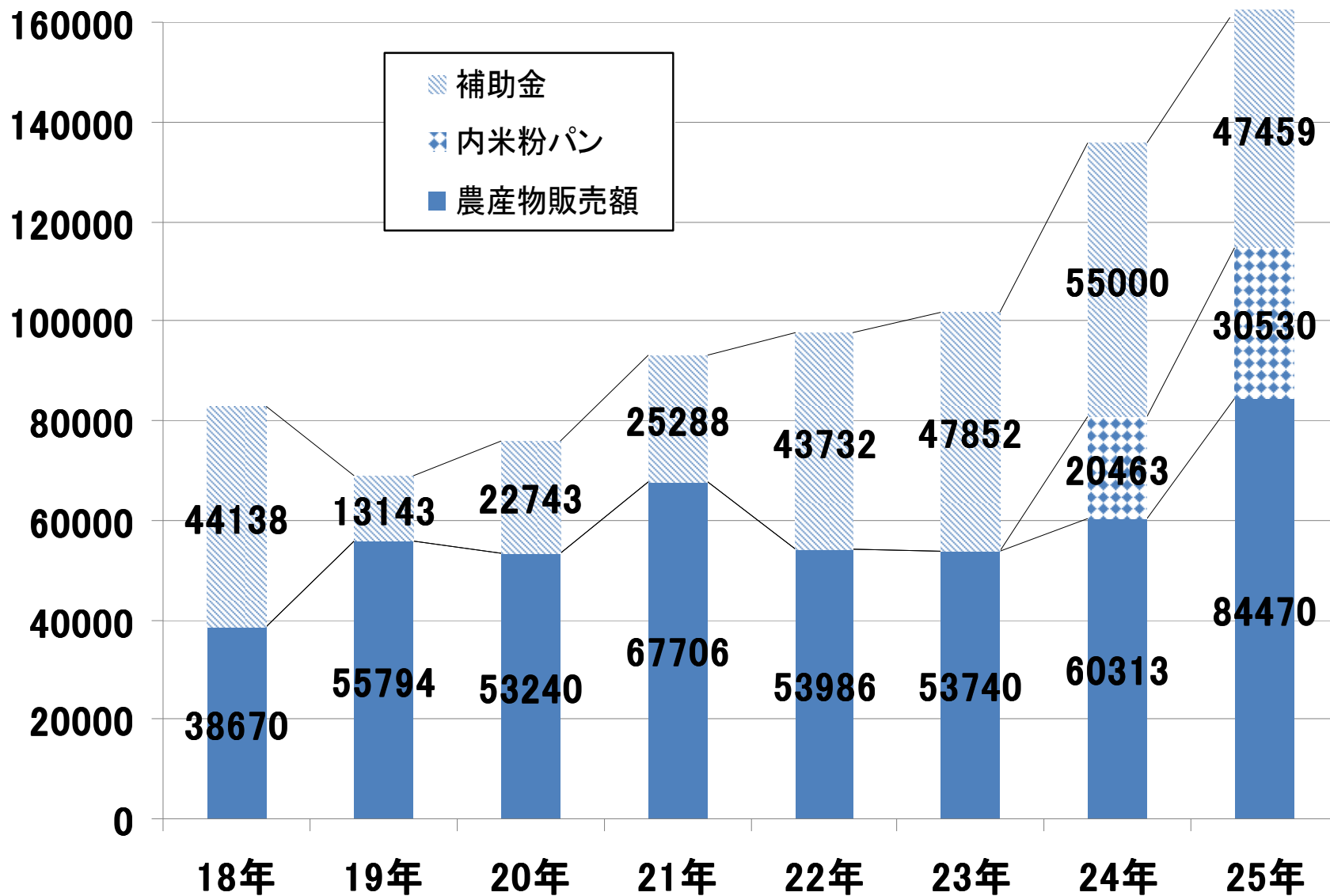
— 小麦 — 大豆 — そば

単位: kg



# 売上総額と内訳

金額(単位 千円)







たい肥散布作業

堆肥散布後の耕耘作業



たい肥散布作業



プラウ耕作業

プラウ耕耘による深耕

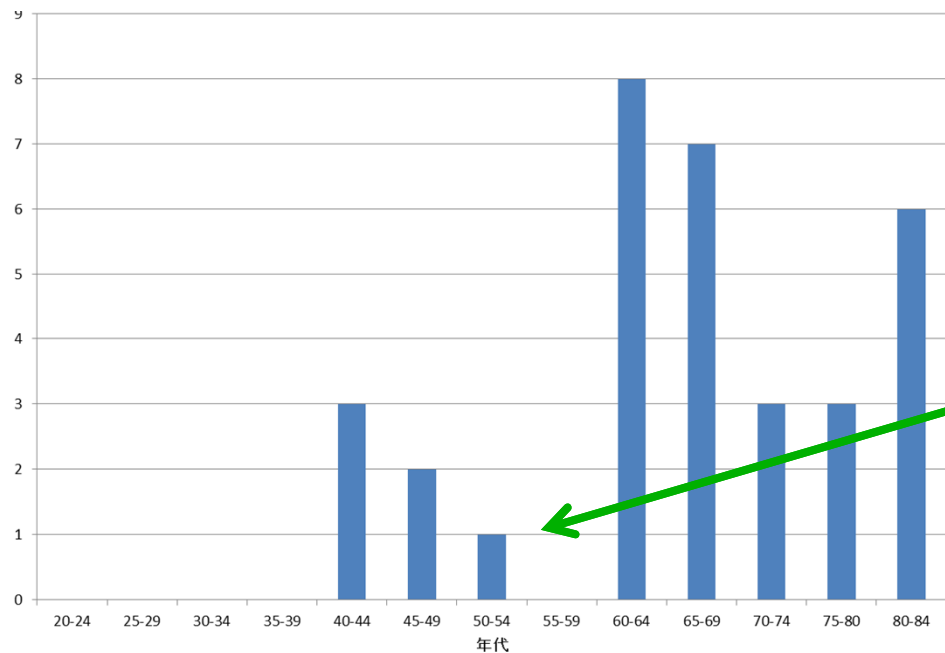


ロータリー耕による荒カキ

# 小田米粉パン工房

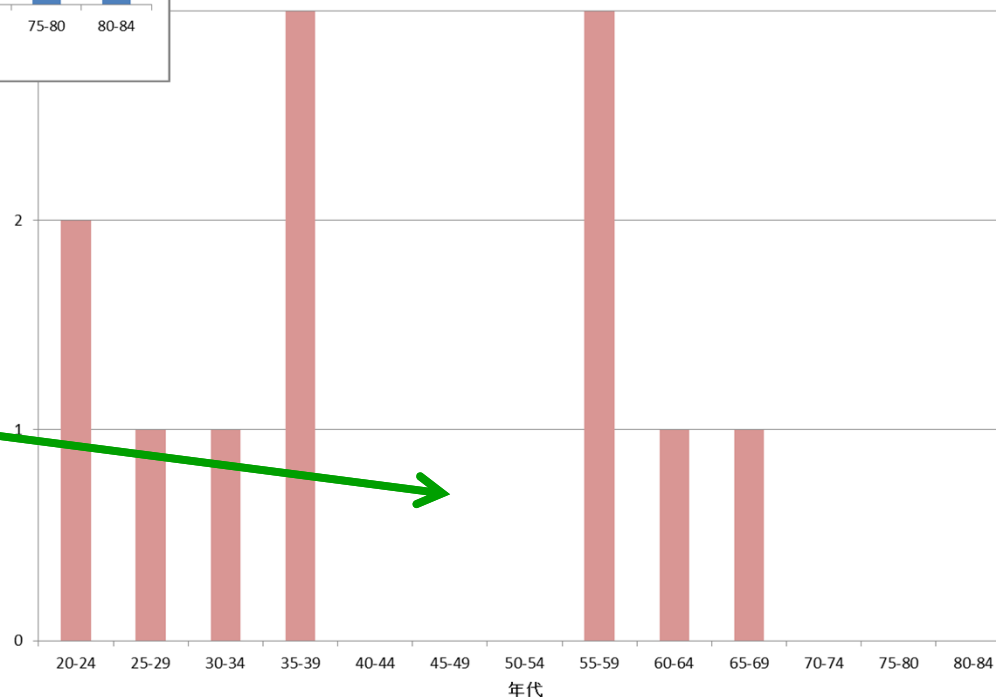


ファーム・おだ農作業員年齢構成(2014年)



作業員構成は 50歳代が  
不足している

パン工房スタッフ年齢構成(2014年)



パン工房スタッフは 40歳～54歳  
までが全くいない



荒廃地の復元



荒廃地の復元



OMOIYARIの農村再生プロジェクト IN 東広島

みんなの手で、荒廃した農地を再生しよう!!

JCI 2009年度 社団法人東広島青年会議所 社会開発委員会

# 今後の課題

- 1 米価下落の中で、清流小田米のブランドを早期に確立するため、耕畜連携による稲わらと堆肥交換によって、土づくりシステムを確立し関係機関に提言する
- 2 生産技術の基本である土づくり(今は2%に減少した腐植含量を以前の5%に)を行い腐植含量を高め、稲以外の野菜に転換し複合経営を図ることによって早期経営安定を図る
- 3 転作米粉、大豆の6次化産業で所得確保を図るため、米粉パン、味噌等の加工施設の建設・販売を行う
- 4 高齢化により畦畔の草刈作業ができない組合員が増加するため、畦畔除草ロボットやシバザクラ、芝生など環境美化も兼ねてシバザクラ等の畦畔被覆作物の導入を検討する







リーダー養成は・・・農業法人養成講座の開催で

# 圃場整備と集落営農への取り組みについて

自治組織 「**共和の郷・おだ**」 と

農事組合法人 **ファーム・おだ** の概要

**お わ り**

ご静聴ありがとうございました